

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-316-3115 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>2012年9月13日
株式会社 GSユアサ**東北本線 平泉駅に240kWhのリチウムイオン電池蓄電システムを納入
～ 電力貯蔵用大規模リチウムイオン電池蓄電システムを本格展開 ～**

株式会社 GSユアサ(社長:依田 誠、本社:京都市南区。以下、GSユアサ)は、東日本旅客鉄道株式会社(社長:富田 哲郎、本社:東京都渋谷区)殿が駅使用電力を自然エネルギーで賄う「ゼロエミッション」を目指した「エコステ」モデル駅として6月28日に使用開始されました東北本線平泉駅に、容量240kWh(約12.6kWh×19ユニット)のリチウムイオン電池蓄電システムを納入しました。

平泉駅では、三菱電機株式会社(社長:山西 健一郎、本社:東京都千代田区)殿が納入した電力供給システムにより、晴天日においては夜間も含めて駅舎で使用する電力のすべてを太陽光発電により賄うことを目指しています。リチウムイオン電池蓄電システムは、太陽光パネルで発電した電力の余剰分を蓄電し、夜間や天候不良時など発電量が不足した場合に電力供給することにより、自然エネルギーを最大限に有効利用する役割を担います。

今回納入したシステムは、114台のモジュールを直列ならびに並列に接続して構成したものです。本システムは、複数のLIM50Eモジュールを直列ならびに並列に組合せることにより、電圧や蓄電容量を容易にカスタマイズできます。また、LIM50Eモジュールはスマートグリッド・電力貯蔵などをターゲットに商品化したものです。

GSユアサは本システムを電力貯蔵用として小規模なものから大規模なものまで幅広く本格展開します。今後、GSユアサグループは蓄電池を活用したシステムを普及させることにより、環境負荷の低減に貢献してまいります。

【納入したリチウムイオン電池蓄電システムの概要】

モジュール形式	LIM50E-12G
電池数量	1,368セル(6モジュール直列19並列)
容量(kWh)	240
電圧(V)	266
寸法(mm)	6800×900×1900(W×D×H)(制御盤含む)
質量(kg)	約6,400(制御盤含む)

【電力貯蔵用大規模リチウムイオン電池蓄電システムの特長】

1. 複数のモジュールを直列ならびに並列に組み合わせることにより、電圧や蓄電容量のカスタマイズが容易であり、大規模な蓄電システムを構築できる。
2. 1ユニット毎の独立制御により、システムを停止せずにメンテナンスができる。
3. 標準装備した電池監視装置により、全セル電圧およびモジュール温度を常時監視するとともに、電池の情報を充電器やシステムに出力できる。
4. セル性能ばらつき、ユニット間のインピーダンスばらつきがほとんどないため、蓄電システムとしての性能を最大限に発揮できる。

【写真】

1. リチウムイオン電池モジュール「LIM50E-12G」



2. 平泉駅に納入したリチウムイオン電池蓄電システム



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 新エネルギー本部 関西新エネルギーグループ TEL 06-6344-1602

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報室

TEL 075-312-1214